

週報

日本基督教団 翠ヶ丘教会

2025年度年間聖句

「良い土地に蒔かれたものとは、
御言葉を聞いて悟る人」
(マタイによる福音書13章23節)



どなたにも開かれている定期集会

主日礼拝 每日曜日 午前10時半
子どもの教会 毎日曜日 午前9時～10時
祈祷会 各水曜日
○昼の聖書研究祈祷会
(第3・午後2時)
●夕の祈祷会
(第2、第4・午後7時)

牧師 井殿 準
協力牧師 堂本 陽子
協力牧師 井東 炎

〒252-0312 相模原市南区相南2-25-65
TEL. 042-742-1593
FAX. 042-742-1393
ホームページ: <http://www.midorigaoka.jp>
郵便振替口座 日本基督教団翠ヶ丘教会 本会計
00290-4-80707

3196 2026年2月8日

礼拝式順序

(降誕節第7主日)

司式者 井殿 準
奏楽者 矢野 香

前 奏	奏 楽 者
招 詞 詩編100編	司 式 者
讃 美 歌 223「造られたものは」(1,2,3,7節)	一 同
聖 書 マルコ2:1～12(新P.63)	司 式 者
使徒信条(93-4-A)	一 同
祈 祷	司 式 者
讃 美 歌 160「深き悩みより」(1,3,5節)	一 同
説 教 「あなたの罪は赦される」	司 式 者
祈 祷	〃
讃 美 歌 459「飼い主わが主よ」	一 同
獻 金	〃
主の祈り(93-5-A)	〃
頌 栄 27「父・子・聖霊の」	〃
祝 祷	司 式 者
答 唱 40-6「アーメン」	一 同
～「主の平和を」と、祈りを込めて隣席の方々と挨拶を交わしましょう～	
報 告	司 式 者
讃 美 歌 92「主よ、わたしたちの主よ」	一 同

- 当教会では讃美歌21と新共同訳聖書を使用しています。お持ちでない方は受付に常備されているものをご使用ください。
- 立ち座りのご不自由な方はどうぞ着席のままお臨みください。
- FM電波による補聴器が用意されています。受付に常備しておりますのでご利用ください。

先週の説教要旨
「種の尊さを信じる」

(マルコ4:1～9)

御言葉という種を蒔かれた人の反応は様々だ。御言葉の種を蒔かれた後、周囲の人々から御言葉を否定するようなことを言われて、御言葉を受け入れることを止めてしまう人もいれば(道ばたに落ちた種)、初めは喜んで聞いていたのに、何か試練があると、すぐに身を引いてしまう人(石地に落ちた種)、思い患いや富や快楽の誘惑によって御言葉を手放し、実が熟するまでに至らない人(茨の中に落ちた種)もいる。しかし、あなたがたは御言葉を受け入れて、豊かに実を結びなさいと主イエスは我々に語りかけている。

御言葉という種は、ある人にとってはとてもちっぽけなもの、取るに足りないものに見えるかも知れない。しかし、もし我々が心の内に蒔かれた御言葉の種を大事に胸に留めていたら、それは我々の心の内で大きく育ち、信じられないほどに豊かに実を結ばせる。フランシスコ・ザビエルは、ロヨラのイグナチオから「人は、たとえ全世界を手に入れても、自分の命を失つたら、何の得があろうか」との御言葉を繰り返しさやかれる中で献身し、遠く日本にまでやって来た。また、18年にわたってコルコタの学校で上流階級の子女を相手に地理を教えていたマザー・テレサも、「これらの最も小さい者の一人にしたのは、すなわち、わたしにしてくれたことなのである」との御言葉に押し出され、スラム街に出て行った。御言葉という種は、芽生え育つて実を結ぶと、歴史を変えるような働きを為させたり、世界中の人々に感動を与えていたり、平和をもたらしたり、人を愛し合うようにさせたり、大きな勇気を与える等、我々に幸せをもたらしてくれる。御言葉の種には、大きな大きな力が宿っているのだ。

御言葉の種は、我々の心の内にすでに蒔かれている。神は、今日も我々に向かって、「わたしはあなたの内に素晴らしい種をもう蒔いているよ。あなたはその種によって強められ、この上なく豊かにされて行く。そのことを信じて、わたしに従ってきなさい」と招いてくださっている。この招きに応えて、日々御言葉を慕い求め、心の内に御言葉を蓄えて、豊かな実りをあげる者としていただこう。